

広島市植物公園 見どころ案内

2023年11月11日
通巻第601号

今週の
見どころ案内
掲載植物

現場にはこの表示
がしてあります。

展示会のご案内

① 展示資料館 (10/28~11/23)
趣味のポタニカルアート展

② 展示温室 (11/11~11/19)
寒蘭展

③ 屋外展示場 (10/28~11/19)
キク展

秋バラ (バラ科)

四季咲きバラが秋の見頃を迎えています。春に劣らず咲き誇った大輪花は気温の低下に伴い花色が深まってきました。品種によってはローズヒップ(バラの実)もお楽しみ頂けます。秋空の下でバラ園散策をお楽しみください。

サルビア 'イエローマジェスティ' (シソ科)

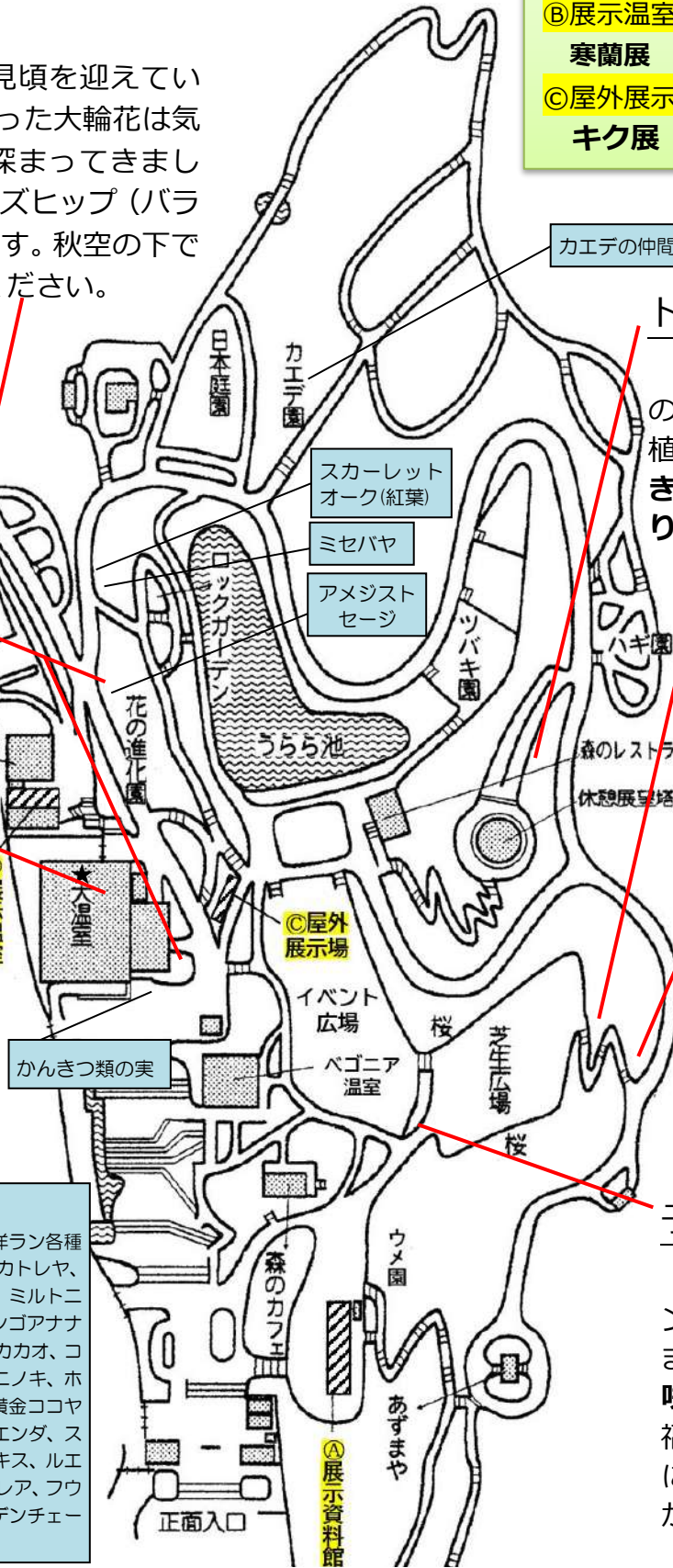
秋に黄色い花を咲かせる大型のサルビアで、地植えでは草丈が2m以上になることもあります。

ゴールデン チェーンツリー (キントラノオ科)

ブラジル原産の常緑樹で、黄金色の花序がくさり状に長く垂れ下がります。導入事例が少ない珍しい植物です。

★大温室で見頃の花

ビョウタコノキ(実)、ナンヨウザクラ、洋ラン各種 [パフィオペディルム、コチョウラン、カトレヤ、グアリアンテ、レリア、エピデンドラム、ミルトニア、オンシジウムなど]、クルクマ、サンゴアナナス、アンズリウム、ディコリスサンドラ、[カカオ、コショウ、ソーセイジノキ、ゴレンシ、ペニノキ、ホワイトサボテ、バナナ各種、パパイヤ、黄金ココヤシ、コーヒーノキ(以上は実)]、ムッサエンダ、ストロビランテス、桃色イペー、パキスタキス、ルエリア、ジャスミンム ノビレ、プーゲンピレア、フウリンブッソウゲ、ハイビスカス、ゴールデンチェーンツリー、アリアケカスラ



カエデの仲間 (色付き始め)

トウカエデ (ムクロジ科)

葉が浅く3裂するカエデ属の一種。休憩展望塔付近に列植されており、夕方には色付き始めた紅葉が夕日に染まり非常に美しいです。

カリン (バラ科)

中国原産の落葉高木。頭上に黄色い果実が多数実っています。果実は生食には向きませんが香りがよく、カリン酒の材料として用いられます。

モミジバフウ (フウ科)

紅葉が見頃です。休憩展望塔や芝生広場から眺めると、紅葉の様子が一望できます。

子福桜 (バラ科)

シナミザクラとエドヒガンの交雑種と推定されています。秋から冬と春の2回咲く、八重咲きの桜です。小福の由来は、一つの小果枝に複数の果実をつけることから名づけられました。